

『鎮守の森プロジェクト』 第14回 南相馬市鎮魂復興市民植樹祭

社会貢献委員会活動報告

開催日時：令和8年6月7日(金) 午後12:00～15:00

会 場：南相馬市鹿島区鳥崎地内 真野川漁港

参加者：東北遊商社会貢献委員会 4名

杉本委員長、宍戸副委員長、佐々木斉委員、佐々木勝也委員

東北遊商社会貢献委員会では、令和8年6月7日に福島県南相馬市鹿島区鳥崎地区(真野川漁港周辺)で開催された「第14回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」に参加いたしました。

本植樹祭は、東日本大震災で犠牲となられた方々への鎮魂と、津波被害の教訓を後世へ伝える「鎮魂の森」の造成を目的として開催されている復興支援事業です。当日は約1,000名の市民や企業・団体関係者が参加し、約3,000㎡の植樹エリアに12,000本の苗木を植樹しました。

私たちも植樹作業に参加し、一つひとつの苗木に復興への願いを込めながら作業を行いました。震災から15年が経過した現在も、被災地では復興への歩みが続いており、現地で活動することで震災の記憶を風化させず、次世代へ伝えていくことの重要性を改めて実感いたしました。

また、今回植樹した苗木は、将来的に津波や強風から地域を守る防災林として成長するとともに、震災の教訓を後世へ伝える「鎮魂の森」として大切な役割を担うこととなります。参加者全員が力を合わせて植樹に取り組む姿からは、地域復興への強い思いと絆を感じることができました。

今回の活動を通じて、社会貢献活動の意義を改めて認識するとともに、地域とのつながりの大切さを学ぶ貴重な機会となりました。東北遊商社会貢献委員会では、今後も継続して社会貢献活動に取り組み、地域社会の発展に貢献してまいります。





開会式前の集合写真



長い距離を歩き現場に向かう



植樹方法の説明を聞いてから作業スタート



仲良しの関係プレイ





植樹後のわらを引き詰めて完了ですがこの仕事が大変です。



皆さん大変お疲れさまでした。

佐々木勝也